

平成 激動の平成を振り返る 成

セルシーボウル

ふちんかん

弊誌 OH!WOO!!の創刊は1985年、昭和60年だ。つまり弊誌は平成をまたぎ、3時代にわたって刊行していることになる。そして我々WOOのボウリング・アグリケーションであるWBF、こちらの発会が1989年、そう平成元年なのである。

時系列		
昭和	平成	令和
47	60 64 1	13 31 1
セルシー		
OH!WOO!!		
WBF		
セルシーボウル		
セルシー ボウル末期 & WBF初期		現 在

つまりWBFは現時点で平成30年間の歴史ということになる。
表題のセルシーボウルで始まったWBFのこれまでの試合数は328。
さてこれを会場別に集計すると…

	会場名	試合数	
1	セルシーボウル	156	神話時代の第1期は事後登録制だったため、会場不明としているが、その数14はおそらくセルシーなので、これを含むと170となる
2	ボウル曽根	55	居抜きで営業しているピースボウル・VEGAボウルを含む
3	イーグルボウル	35	セルシーボウル亡き後の受け皿になるかと思われたが、不便でそれほど使われなかった
4	箕面ボウル	14	
5	関大前フタバボウル	13	

セルシーボウル閉業までの190試合中、セルシーボウルでの開催は156試合(会場登録のない第1期をすべてセルシーだと仮定すると170試合)、割合は約9割に及び、圧倒的にセルシーボウルでの実施が多いことが分かる。とくに閉業直



平成の間になくなった 施設、設備を訪問



前に至っては、106試合連続でセルシー会場となっている。

WBFの年間チャンピオンを決める最終戦を、未だに「千里シリーズ」と呼んでいることから、千里中央にあったセルシーボウルが、いかにWBFの聖地として、柱石として存在していたかを裏付けている。

ちなみにセルシーボウルの開業は、ボウリングブームまっただ中の昭和47年。当時は3フロア使った162レーンを擁する近畿一番の規模だったらしい。我々がボウリングを始めた頃には、セルシー3Fの60レーンだけになっていたが。それでも近隣のボウリング場で1フロア60レーンというのは、他になかったのではないかと思う。

そんなセルシーボウルであるが、突然に閉業が決まった。平成13年・2001年のWBF 25期・最終戦までは普通に会場として利用していたのだが、その後の2001年度後期（26期）の予約が突然キャンセルされ、そのまま閉業となってしまった。OH!WOO!!誌上でも、そのときの混乱が見て取れる。

重大ニュース

WBF戦線異状アリ

先日、セルシーボウルより連絡があり、WBFの予約が全部キャンセルされてしまったそうです。その後の情報によるとセルシーボウルが5月いっぱい廃業してしまうとのこと。以降のボウリング事業の継続も「前向きに検討」とのことであり期待できない様子。てつけんとしての対応は場所を変えて行うか、5月以降のセルシーボウルの様子を見るか、現時点では未定です。

状況は決まり次第、Woo誌上と電子メール等で連絡いたします。

OH!WOO!!2001年5月号より

WBF日程のお知らせです

いよいよやってまいりました！WBF新シリーズ！！
諸般の事情により、開催場所が今までのセルシーボウルから
イーグルボウルに変更になりました。

OH!WOO!!2001年7月号より

それからのWBF会場は、いったん避難先として、新大阪にあるイーグルボウルとなったが、どうも使い勝手が悪く、3シーズンでイーグルから離れている。

平成15年からのシーズンは、それまでの年間2シーズン制から、年間1シーズン制へ移行した新生WBFであり、その際にマッチコミッサリという制度も導入し、コミッサリごとに会場設定することになったことも、会場が分散した原因となっている。

平成 激動の平成を振り返る 成

平成12年（2000年）～平成14年（2002年）

184	杉原陽一	192	195	17	セルシー	2000-12-03
185	城戸秀行	179	195	16	セルシー	2000-12-09
186	ジョー・タカミ	179	197	18	セルシー	2000-12-16
187	松本誠司	233	231	15	セルシー	2001-01-06
188	杉原陽一	222	225	15	セルシー	2001-01-21
189	松本誠司	228	226	18	セルシー	2001-02-03
190	杉原陽一	204	207	17	セルシー	2001-02-10
191	松本誠司	223	213	16	イーグル	2001-07-01
192	ロバート・K	195	228	16	イーグル	2001-07-07
193	ロバート・K	209	242	17	イーグル	2001-07-21
194	杉原陽一	236	234	17	イーグル	2001-07-28
195	ジョー・タカミ	211	229	16	イーグル	2001-08-18
196	ロバート・K	156	189	15	イーグル	2001-09-02
197	ロバート・K	149	182	15	イーグル	2001-09-08
198	奥山満夫	189	187	13	イーグル	2001-12-02
199	ロバート・K	245	252	16	イーグル	2001-12-08
200	白木建太郎	224	230	16	イーグル	2002-01-05
201	白木建太郎	188	194	15	イーグル	2002-01-12
202	白木建太郎	215	221	16	イーグル	2002-01-19
203	ロバート・K	201	238	14	イーグル	2002-02-03
204	白木建太郎	250	206	15	イーグル	2002-02-09
205	松本誠司	228	223	18	イーグル	2002-07-06
206	ジョー・タカミ	179	199	15	イーグル	2002-07-14
207	若田修一	188	220	15	イーグル	2002-07-20
208	杉原陽一	188	187	14	イーグル	2002-08-03
209	白木建太郎	212	202	14	イーグル	2002-08-10
210	松本誠司	200	195	13	イーグル	2002-09-01
211	松本誠司	222	217	16	イーグル	2002-09-07

平成15年（2003年）～平成18年（2006年）

212	松本誠司	213	211	18	Round1-豊中	2003-04-27
213	松本誠司	194	192	13	箕面	2003-05-04
214	野村正明	197	202	16	Round1-豊中	2003-05-25
215	松本誠司	247	245	15	イーグル	2003-06-??
216	馬場毅	179	222	13	箕面	2003-07-12
217	松本誠司	203	201	14	Round1-川西	2003-08-14
218	松本誠司	211	209	17	イーグル	2003-08-24
219	島和男.com	238	250	19	箕面	2004-04-29
220	白木建太郎	203	198	15	Round1-豊中	2004-05-23
221	杉原陽一	243	231	13	イーグル	2004-06-26
222	白木建太郎	223	218	14	Round1-豊中	2004-07-25
223	松本昌士	189	236	17	桜橋	2004-08-14
224	白木建太郎	214	209	14	Round1-川西	2004-08-21
225	奥山満夫	236	244	14	フタバ	2004-09-26
226	杉原陽一	209	204	16	箕面	2005-04-29
227	島和男.com	202	207	14	Round1-豊中	2005-05-22
228	松本誠司	220	208	17	Round1-奈良	2005-06-25
229	松本誠司	237	225	15	イーグル	2005-07-24
230	白木建太郎	224	217	15	Round1-川西	2005-08-14
231	松本昌士	185	214	12	桜橋	2005-08-27
232	白木建太郎	204	197	13	フタバ	2005-09-25
233	松本誠司	229	220	14	箕面	2006-04-29
234	奥山満夫	232	233	16	フタバ	2006-05-28
235	若田修一	86	186	15	アスカボウル	2006-06-24
236	藤原 聡	142	182	14	Round1-豊中	2006-07-23
237	松本誠司	200	191	15	Round1-川西	2006-08-14
238	菅原深雪	113	198	12	桜橋	2006-08-26
239	藤原 聡	164	204	15	箕面	2006-09-24

試合ごとのデータ一覧はこちら http://www.wbf.jp/wbf_data/siai_data.htm

さて、話をセルシーボウルに戻すと、ボウリング場の跡は詳しくは知らないが、末期はリフレッシュ工房なる整体業が入っていた模様。しかしあの60レーンもある広さをすべて使っていたとは考えにくいので、一部を使用していたのだろう。そしてセルシー自体がついに本年2019年5月をもって閉業。ああ無情…。

そんなセルシーボウル跡地を今回探訪してみたわけだが、前述のセルシー自体が閉業ということで、地下以外は入ることができなかった。



あいかわらずの威容ですな。これが50年近く前に建てられたとは。



平成の間になくなった 施設、設備を訪問



あちこちに柵があって、
内部には入れませんでした。



若い頃の私とセルシーボウル
(どちらも1998年)

ちなみにセルシーの地下は、
焼き鳥の「たきち」と「八角」のみ、営業中だった。
八角は我々が20代の頃のホームグラウンドだった店
で愛称は「アングラ八角」。
私は真剣に結婚式の2次会をココでやりたかった…



ちなみに、残りの4会場についても記載してみよう。

利用度No.2のボウル曾根は、昭和55年開業、平成26年に閉業、翌年からピースボウル豊中曾根として再開業。その2年後、ピースボウルも閉業し、平成29年からはVEGAボウル曾根として営業中。現在、WBFにとっては第2の聖地となっている。



利用度No.3のイーグルボウルは昭和45年開業・昨年平成30年末に閉業。まともなボウリング場として潰れることはないと思っていたが、ビルそのものを取り壊すとのことなので、セルシーと同様に耐震問題が原因なのかも知れない。

利用度No.4の箕面ボウルは、昭和44年開業。平成25年に大江戸温泉村にオーナーを変えつつも営業中。WBFでも利用したが、レーンの状態が昭和のままなのに、料金はかなり高くなっていて、いまいちである。

利用度No.5の関大前フタバボウルは昭和47年開業。ベスト5の利用会場の中では唯一安定して営業している会場だ。プレイヤーボックスも開放感のあるテーブルタイプにいち早く変更し、顧客満足度を高めている。

